

1. 人間科学科授業科目一覧表

《2026年度入学生に適用》

区分	1年次	2年次	3年次	4年次	履修方法	
教養科目	ラーニングスキル科目群	デジタルスキルA、デジタルスキルB、アカデミック・ライティングA、アカデミック・ライティングB、日本語A、日本語B、日本語C、日本語D 各②			デジタルスキルA 必履修 アカデミック・ライティングA/B 必履修 ※外国人留学生のみ 日本語2科目4単位 必修	
		デジタルスキル応用A、デジタルスキル応用B、デジタルスキル応用C、デジタルスキル応用D 各②				
	外国語科目群	英語ⅠA、英語ⅡA、英語ⅠB、英語ⅡB、中国語ⅠA、中国語ⅡA、中国語ⅠB、中国語ⅡB、韓国語ⅠA、韓国語ⅡA、韓国語ⅠB、韓国語ⅡB 各① TOEICトレーニングA、TOEICトレーニングB、TOEICトレーニングC、TOEICトレーニングD 各②			英語・中国語・韓国語から同一外国語を4単位必修 (ⅠA・ⅡA・ⅠB・ⅡB)	
		英語ⅢA・ⅣA・ⅢB・ⅣB、中国語ⅢA・ⅣA・ⅢB・ⅣB、韓国語ⅢA・ⅣA・ⅢB・ⅣB 各①				
		英語ⅤA・ⅥA・ⅤB・ⅥB 各①				
	データリテラシー科目群	データサイエンス概論、コンピュータサイエンス概論、統計学 各②				
	リベラルアーツ科目群	哲学、倫理学、宗教学、日本史、日本近代史、北海道史、世界史A、世界史B、世界の音楽、東洋の美術、ヨーロッパの美術、世界の言語と日本語、言語と社会、言語と数理、日本文学、外国文学 現代と法、日本国憲法、人権論、くらしと現代経済、現代経営学、社会学、北海道社会論、アジア事情A、アジア事情B、韓国文化論、教育学、現代の福祉、心理学、死生学、健康科学、環境論 ジブリ作品から学ぶ心理学、スポーツと健康、スポーツA、スポーツB、パラスポーツ、物理学、地学、地球の科学、自然科学概論、教養ゼミナールA・B・C・D・E・F・G・H 日本史概説(教)、東洋史概説(教)、西洋史概説(教)、地誌学概説(教)、人文地理学概説(教)、法学概説(教)、経済学概説(教)、自然地理学概説(教) 各②			6単位以上選択必修	
	キャリア科目群	キャリアデザイン演習A、企業の経営と仕事、企業の経営と働き方 各②				
		キャリアデザイン演習B、キャリアデザインとライフプラン 各②				
				キャリアマネジメントA、キャリアマネジメントB 各②		
地域貢献科目群	地域貢献A、地域貢献B、地域貢献C、地域貢献D、地域貢献活動A、地域貢献活動B、地域貢献活動C、地域貢献活動D、プロジェクトマネジメント入門 各②					
グローバル科目群	日本語を教えるA、日本語を教えるB、異文化グループワークA・B・C・D・E・F・G・H、海外スタディA・B・C・D、特別海外スタディA・B・C・D 各②					
	海外スタディⅡ、グローバルインターンシップⅡ、グローバルボランティアⅡ 各②					
計					教養科目計 24単位以上	
区分	1年次	2年次	3年次	4年次		
専門科目	学科共通科目群	◎基礎ゼミナール、◎人間科学基礎論 各②		◎専門ゼミナールA ◎専門ゼミナールB 各②	◎専門ゼミナールC、 卒業研究 各②	5科目10単位必修 ◎は必修とする。
		ソーシャルワーク入門演習、心理・教育入門演習、 地域文化入門演習 各②				3科目中1科目2単位選択必修
			(ソーシャルワーク専攻) ソーシャルワーク演習Ⅰ、 ソーシャルワーク演習Ⅱ 各② (心理・教育専攻) フィールドワークの方法、フィールドワークの実際 各② (地域文化専攻) 地域文化演習A、地域文化演習B 各②			所属する専攻の科目を4単位必修
	ソーシャルワーク専攻科目群	社会学概論、社会福祉論A、障害学、 相談援助の基礎と専門職Ⅰ、ソーシャルワーク総論A 各②	相談援助の基盤と専門職Ⅱ、ソーシャルワーク総論B、 ソーシャルワークの方法A 各②	ソーシャルワークの方法B、 ソーシャルワーク演習Ⅲ、 ソーシャルワーク演習Ⅳ 各② ソーシャルワーク実習指導Ⅰ④ ソーシャルワーク実習Ⅰ⑥ ソーシャルワーク実践演習②	ソーシャルワーク演習Ⅴ② ソーシャルワーク実習指導Ⅱ② ソーシャルワーク実習Ⅱ②	
		社会福祉論B、医学一般 各②				
			社会福祉調査論、社会保障論A、社会保障論B、障害者福祉論、高齢者福祉論、児童福祉論、児童福祉特論、 公的扶助論、地域福祉論A、地域福祉論B、医療福祉論、司法福祉論 各②			
				福祉運営管理論、ソーシャルワーク特別講義、 権利擁護を支える法制度 各②		
	心理・教育専攻科目群	ジェンダーの社会学、発達心理学A、発達心理学B、子どもの権利と教育、心理学理論と心理的支援、発達障害教育論、 特別支援教育総論、コミュニケーションとアクセシビリティⅠ、コミュニケーションとアクセシビリティⅡ 各②	バリアフリーと教育、共生の思想、教育社会学、子どもの生活環境、健康教育概論、教育心理学A、教育心理学B、 社会心理学A、社会心理学B、教育課程論(中・高)、教育方法・技術論(情報通信技術の活用を含む。)、 知的障害者の心理学、病弱教育、知的障害者の生理・病理、病弱者の心理・生理・病理、 肢体不自由者の心理・生理・病理、知的障害教育Ⅰ、知的障害教育Ⅱ、肢体不自由教育Ⅰ、肢体不自由教育Ⅱ、視覚障害教育 総論、聴覚障害教育総論、言語障害教育論 各②	関係論の心理学、知覚と行為の心理学、重複障害教育総論、 特別支援教育コーディネーター論、特別支援教育実践演習 各② 特別支援教育実習③		
	地域文化専攻科目群		地域文化研究法A、地域文化研究法B、地域文化研究法C 文化と情報 各②	デジタルアーカイブ論②		
		考古学A、考古学B、民俗学A、民俗学B、生涯学習概論A、生涯学習概論B、自然環境と歴史、 文化人類学、博物館概論、博物館教育論、博物館情報・メディア論 各②				
		地域社会論、家族社会学、アジア社会史、口頭史口頭伝承論、文化動態論、地域文化史、 博物館展示論、博物館経営論、北方の歴史・文化、北海道の文学、北海道の美術、博物館資料論、 英語圏の歴史、北海道史研究A、北海道史研究B 各②				
人文学部共通	総合探究演習A、総合探求演習B、総合探究演習C、総合探究演習D 各②					
計					専門科目計 80単位以上	
合計					124単位以上 (※注1)	

注1: 人間科学科の卒業要件は、教養科目24単位以上+専門科目80単位以上 (+教養科目または専門科目から20単位以上) =124単位以上の修得となります。

注2: 他学部他学科授業科目の単位を修得した場合、別に定める区分に従い、教養科目として8単位(教養科目群から修得すべき最低修得単位数からは除く)、専門科目として24単位を上限に課程修了の要件に加算します。

注3: 科目名に続く○内の数字は単位数を表します。